

おいしく、北海道らしく。



第90期 上半期 事業のご報告

2023年4月1日～2023年9月30日



日糧製パン株式会社

証券コード:2218

株主の皆さまへ



代表取締役会長
佐々木 進

代表取締役社長
吉田 勝彦

平素は格別のご支援・ご協力をいただき心より厚く御礼申しあげます。

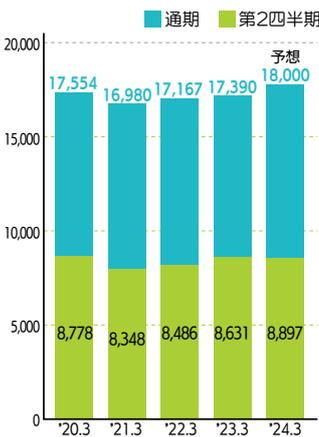
ここに当社の第90期上半期における事業のご報告をお届けするにあたり、ご挨拶を申しあげます。

当第2四半期累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）における北海道の経済環境は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により行動制限が緩和され、個人消費やインバウンド需要の回復が進み、緩やかに持ち直しの動きが見られましたが、円安の進行等に伴う物価上昇もあり、先行き不透明な状況が続きました。当業界におきましては、お客様の節約志向が強まる市場環境の中、人手不足に加え原材料価格やエネルギーコストの高止まりもあり厳しい経営環境となりました。

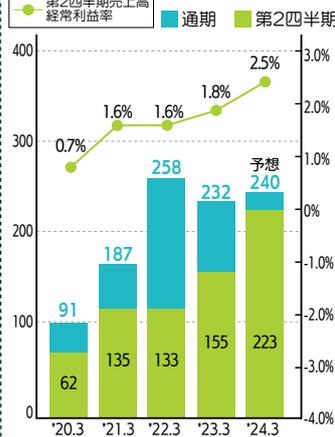
このような情勢下におきまして、当社は、「おいしく、北海道らしく。」の方針と、日々お客様へ安全・安心な製品を安定して供給する使命に基づき、科学的根拠に基づく感染防止対策に全社を挙げて取り組みつつ、日常業務の着実な遂行に努めてまいりました。また、生産、販売、管理の各部門における業務の見直しや諸経費の抑制に努め、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

財務ハイライト

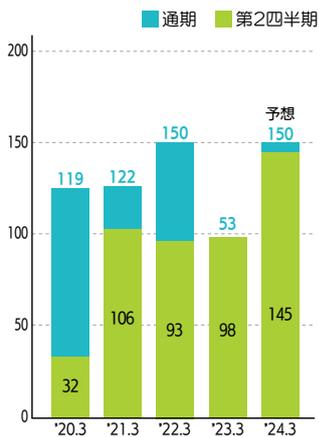
売上高 (単位:百万円)



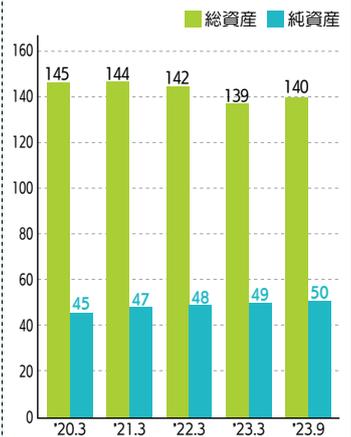
経常利益 (単位:百万円)



当期純利益 (単位:百万円)



総資産・純資産 (単位:億円)

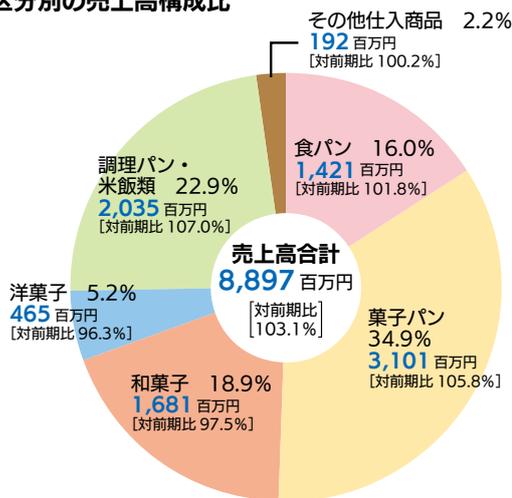


営業の概況

上半期の概況

製品別の売上状況につきましては、食パン部門は、主力の「編艶」シリーズにおいて、3月にシリーズ累計販売数1億斤を突破し、7月に新製品を投入するなど品揃えを強化して拡販を図ったほか、「ボンジョルノ クラウン」等の低価格常食パンの伸長もあり、前年同期の売上を上回りました。菓子パン部門は、主力の「北の国のペーカリー」、「もっちり道産米粉」、「ずっしりデニッシュ」等のシリーズものが好調に推移するとともに、5月に投入した「The Takasui」シリーズ新製品の食卓ロールが寄与したこともあり、前年同期の売上を上回りました。和菓子部門は、蒸しパン、大福や饅頭類が伸び悩み、前年同期の売上を下回りましたが、主力の「チーズ蒸しパン」シリーズに新製品を投入し積極的に拡販するなどして、売上の確保に努めました。洋菓子部門は、「ぶ厚いロールケーキ」シリーズや「ホイップシフォンケーキ」シリーズ等のチルド製品が好調に推移しましたが、スナックケーキ類が伸び悩み、前年同期の売上を下回りました。調理パン・米飯部門は、常温ロール製品が好調に推移したほか、おにぎり、寿司製品も順調に推移し、前年同期の売上を上回りました。

区分別の売上高構成比



以上の結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は8,897百万円（対前年同期比103.1%）、営業利益は215百万円（対前年同期比169.4%）、経常利益は223百万円（対前年同期比144.1%）、四半期純利益は145百万円（対前年同期比148.3%）となりました。

通期の見通し

今後の見通しといたしましては、アフターコロナにおけるリバウンド需要やインバウンド需要もあり、個人消費の持ち直しが期待されますが、世界的な金融不安や物価上昇により、景気の先行きは不透明な状況が続くことが予想されます。当業界におきましては、お客様の節約志向が強まり販売競争が激化する市場環境のもと、原材料価格や賃金の上昇も見込まれ、経営環境は厳しさを増すものと予測されます。

このような情勢下におきまして、当社は「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、生産・販売・管理が一体となり各部門の小委員会活動を活用して製品施策・営業戦略を着実かつ迅速に実践・実行・実証するとともに、全社を挙げて各現場に即し

た5S活動を徹底し、業務の効率化と安全安心な職場づくりの両立といった内部管理の充実に努めてまいります。

本年5月に不適切な会計処理（棚卸金額の過大計上）が判明したため、特別調査委員会を設置し、その報告を踏まえ、過年度の決算の訂正を行い、7月28日に公表いたしました。当該事案に関しては、特別調査委員会からの提言を踏まえ、8月29日に再発防止策を公表しており、現在計画に沿って対応を進めております。今後、適切な時期に進捗状況をお知らせさせていただきます。

なお、2024年3月期通期に関する業績予想につきましては、2023年7月28日に公表した内容から変更はありません。

財務諸表 (2023年9月30日現在)

損益計算書 (要旨) (単位:千円)

科目	期別	当第2四半期 2023年4月1日から 2023年9月30日まで	前第2四半期 2022年4月1日から 2022年9月30日まで	増減
売上高		8,897,206	8,631,564	265,642
売上原価		6,402,687	6,221,988	180,699
売上総利益		2,494,518	2,409,576	84,942
販売費及び一般管理費		2,279,332	2,282,539	△ 3,207
販売費		1,853,554	1,859,242	△ 5,688
一般管理費		425,777	423,297	2,480
営業利益		215,186	127,036	88,150
営業外収益		19,698	41,613	△ 21,915
営業外費用		11,090	13,373	△ 2,283
経常利益		223,794	155,276	68,518
特別利益		97	2,034	△ 1,937
特別損失		4,455	5,553	△ 1,098
税引前当期純利益		219,436	151,757	67,679
法人税等		73,799	53,550	20,249
当期純利益		145,637	98,207	47,430

貸借対照表 (要旨) (単位:千円)

科目	期別	当第2四半期末 2023年9月30日現在	前期末 2023年3月31日現在	増減
流動資産		4,632,229	4,492,234	139,995
固定資産		9,459,707	9,507,193	△ 47,486
資産合計		14,091,937	13,999,428	92,509
流動負債		5,084,126	4,934,851	149,275
固定負債		3,930,982	4,161,298	△ 230,316
負債合計		9,015,109	9,096,149	△ 81,040
株主資本		2,059,677	1,945,436	114,241
資本金		1,051,974	1,051,974	—
利益剰余金		1,022,983	908,742	114,241
自己株式		△ 15,279	△ 15,279	0
評価・換算差額等		3,017,151	2,957,841	59,310
純資産合計		5,076,828	4,903,278	173,550
負債純資産合計		14,091,937	13,999,428	92,509

キャッシュ・フロー計算書 (要旨) (単位:千円)

科目	期別	当第2四半期 2023年4月1日から 2023年9月30日まで	前第2四半期 2022年4月1日から 2022年9月30日まで	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー		279,206	491,310	△ 212,104
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 203,769	△ 258,957	55,188
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 203,883	118,534	△ 322,417
現金及び現金同等物の増減額		△ 128,446	350,888	△ 479,334
現金及び現金同等物の期首残高		2,036,340	2,189,824	△ 153,484
現金及び現金同等物の期末残高		1,907,893	2,540,712	△ 632,819

トピックス

おかげさまで創業80周年を迎えました

当社は、2023年（令和5年）10月をもって創業80周年を迎えることができました。これも平素よりお世話になります皆さま方のご愛顧の賜物と、深くお礼申しあげます。

創業当時1943年（昭和18年）は、「粉食普及を通して社会に奉仕する」を経営理念としてパン菓子事業を開始し、その後は北海道内の製パン会社の系列化を経て、道内に拠点を構築し、道内全域のお客様へ製品をお届けし北海道のパン食普及に努めてまいりました。当社の果たすべき使命と役割は、製品を通じて、「おいしさ」と「安全・安心」を追求するとともに、生産・販売・管理にかかわるすべての活動において、SDGsの達成に向けた取組みをはじめ、社会の課題解決に貢献していくことです。同時に全従業員が企業の社会的使命に対する意識を高く保ち、活力あふれる働き甲斐のある環境づくりをめざしてまいります。



SDGsの取組み

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

詳細をホームページに掲載しております。▶



*「おいしく、北海道らしく。」～地域社会とともに～

食糧支援

当社は、各自治体と災害時における協力に関する協定を締結しており、2018年の北海道胆振東部地震では、緊急食糧支援として、札幌市や北海道内の各自治体等へ、自衛隊を通じて菓子パンや、おにぎり等の製品を供給いたしました。



自衛隊へパンの引き渡し

ほっかいどう未来チャレンジ基金へ協賛

2018年から「ほっかいどう未来チャレンジ基金」へ寄付する取組みを実施しています。この取組みを通して、未来ある北海道の若者が留学・帰国し、北海道で活躍できるよう北海道企業として応援していきます。



*環境に配慮した効率的な経営に向けて

フードシェアリングの活用

余剰生産品の一部や規格外品をフードシェアリングサービスを通して、少しでも多く消費者へお届けする取組みを行っております。

その他、食品ロス削減の取組みとして、品質管理の徹底を実施するとともに科学的根拠に基づく期限設定の見直しを行い、消費期限延長に取り組んでおります。

80周年記念企画

9月から11月の間、当社の歴史を彩る懐かしの復刻商品を発売いたしました。また、感謝を込めたキャンペーンを実施し、お客様からご好評いただきました。

記念復刻商品



キャンペーン実施



記念特別商品

10月1日に当社の馴染み深い商品を特別仕様に仕立て、発売いたしました。



マーガリントースト チョコブリッコケーキ ブリックシスターズ

マーガリントースト

マーガリントーストはマーガリンを塗った食パンを2枚重ねてシュガーをトッピングした製品です。創業80周年特別商品では、マーガリンを塗った食パンを3枚（トリプル）重ねて贅沢に仕上げました。



1970年頃 1980年頃 2009年～ 2016年～ 2021年～

チョコブリッコシリーズ

パッケージを飾るアイドル「チョコちゃん」と一緒に成長してきた「チョコブリッコ」は、ふんわりとした食感のカステラでクリームをはさみ、上からチョコをコーティングした製品です。

製品名は「チョコブリック」（ブリックとはレンガのこと）を「チョコブリッコ」と読み間違えたことをきっかけに正式に商品化されました。創業80周年特別商品では、チョコブリッコケーキとシスターズを発売しました。



その他の製品情報はホームページからもご覧いただけます。スマートフォンからの閲覧もできます。▶ <http://www.nichiryopan.co.jp/>



株式情報

(2023年9月30日現在)

(※株式数および比率は表示単位未満の端数切り捨て)

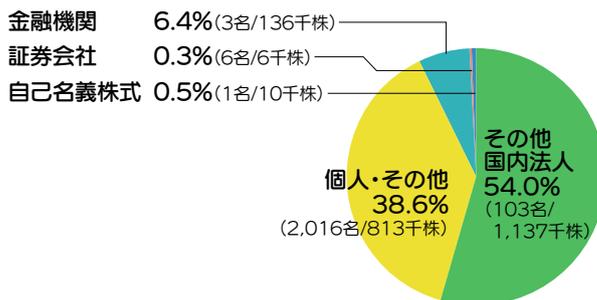
株式の状況

- ①発行可能株式総数 8,400,000 株
- ②発行済株式総数 (普通株式) 2,103,948 株
- ③株主数 2,129 名
(うち単元株以上の株主数 1,787 名)

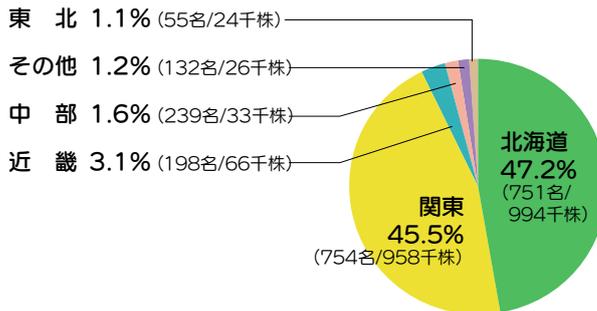
大株主 (上位10位)

株主名	持株数	持株比率
山崎製パン株式会社	628千株	29.8%
日糧取引先持株会	341	16.2
株式会社 A D E K A	105	5.0
株式会社北洋銀行	103	4.9
相馬商事株式会社	82	3.9
日糧従業員持株会	74	3.5
株式会社田中食品興業所	24	1.1
株式会社セコマ	21	0.9
メディパルフーズ株式会社	18	0.8
日本生命保険相互会社	17	0.8

株式数の所有者別分布状況



株主の地域別分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	3月31日 (その他臨時に必要な場合は、あらかじめ公告いたします。)
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告 (当社ホームページに掲載) http://www.nichiryo-pan.co.jp/ir/koukoku.html ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告ができない場合は、北海道新聞に掲載して行います。
上場証券取引所	札幌証券取引所 (証券コード: 2218)
株主優待	毎年3月31日 (基準日) 現在の株主名簿に記載された1単元以上を保有の株主様1記名に対して、販売価格2,000円相当の当社製品をお送りいたします。

証券会社の口座お持ちですか？

- 証券会社に口座を開設されていない株主様の株式は、当社がみずほ信託銀行に開設した「特別口座」で管理されています。
- 特別口座の株式については、市場で売買をすることができません (単元未満株式の買取請求を除きます)。
- このため、証券会社にご本人名義の口座 (証券口座) を開設のうえ、特別口座から証券口座への株式の振替をお勧めします。

株式に関するお問い合わせ先

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券口座をお持ちでない場合
・住所変更 ・株式配当金受取方法の変更等	お取引の証券会社等へ	みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ▶
・未払い配当金 ・その他みずほ証券の株式関係書類について	右記の各種窓口まで	◆フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00) ◆電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
・株主総会資料の電子提供制度 (書面交付請求) についてのお問い合わせ	お取引の証券会社または右の各種窓口まで	

配当金受取っていますか？

◆配当金は「口座振込」による受取が便利です

詳細はこちらから▶

会社の概要

(2023年9月30日現在)

商号	日糧製パン株式会社
本店所在地	〒062-8510 札幌市豊平区月寒東1条18丁目5番1号
設立	1946 (昭和21) 年5月16日 (創業1943 (昭和18) 年)
資本金	1,051百万円
事業内容	パン・菓子・米飯等の製造および販売 ならびにその他食品の販売
拠点	札幌、旭川、釧路、帯広、北見、函館、青森
従業員数	657名



取締役

- 代表取締役会長 佐々木 進
- 代表取締役社長 吉田 勝彦
- 常務取締役 渡邊 賢司
- 常務取締役 中村諭紀雄
- 取締役 吉田谷良一
- 取締役 塩見 佳久
- 取締役 大沼 晃二
- 取締役 那須 英幸
- 取締役 山本 隆行

監査役

- 常勤監査役 吉沢 武治
- 監査役 貫重 洋祐
- 監査役 石川 哲

(注) 山本隆行氏は社外取締役、貫重洋祐氏と石川哲氏は社外監査役であります。

おいしく、北海道らしく。 (注意事項)



※本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものです。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらに見通しと異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資などの判断を行うことは差し控えてください。